



都城東から世界へ！ *To the world from Miyakonojo Higashi*

～日本の未来をささえ、グローバルな舞台で活躍できる『人材』を育成します～

本校が推進している『グローバル教育』を、海外での語学研修を経験した生徒や活躍中の *English Teacher* の感想や気持ちを通して伝えていくページです。



平成27年度 フィリピン語学研修 第1陣出発



9月16日(水)より、平成27年度の第1陣目となる男子5名、女子9名 計14名の生徒が、フィリピンへ3か月間の語学研修に出発しました。今年度から、セント・ラ・サール大学へ舞台を移し、勉強としての英語ではなく、海外で生活することによって、コミュニケーション能力としての英語力を向上させるとともに、異国での文化交流及び、理解を深めることを目的としております。参加者の中には2回目となる生徒もあり、海外に興味を持ち、世界へ飛び立つことを将来の選択肢として見据える生徒が増えてきたことは、本校が推進するグローバル教育の結果の一つとして今後に期待が持てます。世界中の人々とコミュニケーションをとれることはこれから重要になってきます。この経験が生徒達に大きな影響を与え、一回り大きくなって帰ってくる姿が楽しみです。

2 Languages, 1 Mission: A Journey of a Lifetime

"When we want something, we have to have a clear purpose in mind for the thing that we want. The only reason for seeking a reward is to know what to do with that reward." -The Pilgrimage, Paulo Coelho

We came to Japan armed with our English communication skills and with one mission in mind: it is to impart our knowledge and skills about the English language to the students of Miyakonojo Higashi High School. It has been a wonderful opportunity and we have been welcomed with open arms and taken with utmost care. We felt that we belonged in this institution.

Admittedly, coming to a country with a different culture is not easy but we took this as a challenge. We were in on an adventure of our lives. It is a journey of sharing our Filipino culture as well as immersing in the Japanese culture. From eating authentic Japanese foods that were new to our taste buds, observing how people act in certain situations to make sure that we know what to do and accepting the manners and traditions as it is our own. Despite the language barrier nothing can measure up to our experiences. Our stay here is beyond

compare. We will always treasure the strangers we met that blossomed into friendships. The learning we have gained and the relationships that we had built all together will be relevant for the rest of our lives. may speak different languages but we all smile in the same language.



世界で活躍する若者を育てます *To the world from Miyakonojo Higashi*

デュアル教育

職業教育による本物の人材育成

グローバル教育

グローバル化に対応出来る人材育成

礼節道徳教育

日本人としての基本的人格の育成



学校法人豊栄学園 都城東高等学校 〒889-1996 北諸県郡三股町大字樺山 1996 番地
TEL: 0986-52-1010 FAX: 0986-52-1011 E-mail: mh-hs-so@btvm.ne.jp
都城東高等学校広報誌 第14号 発行日: 2015年10月 発行: 学校法人豊栄学園都城東高等学校

学校の最新情報はウェブサイト (<http://miyako-higashi.ac.jp/>) でチェックできます。



早稲田大学教授 ソフトボール部総監督 吉村正先生 特別指導

九月三日(木)から九月五日(土)まで、早稲田大学健康福祉学科教授であり、同大ソフトボール部総監督である吉村正先生より、本校女子ソフトボールへ特別指導が行われました。世界レベルの一流講師から指導を受けることで、オリンピック選手の育成など、新たな世代を担う人を育てる取組みとして行われたものです。国体出場やインターハイへの出場、数々の大会での優勝などの実績を誇る本校ソフトボール部の更なるレベルアップを目指し、三日間を通してバッティングや守備等の基礎的なトレーニングや、実践的な戦い方を学び、トップレベルの指導に生徒達は驚きの連続だったようです。

吉村先生は現役時代、オールスター出場や最優秀選手、打点王、本塁打王など数々のタイトルを獲得し、監督就任後は二〇〇五年にワールドシリーズで世界制覇を成し遂げるなど華々しい活躍を見せています。今後、定期的な指導を頂き、さらに飛躍する本校ソフトボール部の活躍が楽しみです。



特別講師紹介

早稲田大学教授・ソフトボール部総監督

吉村正氏

1945年生 69歳
早稲田大学教育学部卒業

- 経歴 -

1975年 早稲田大学体育局助手・専任講師・助教授
University of Hawaii 教育学部 Visiting
早稲田大学人間科学部助教授を経て、91年4月から現職

1970年 8月 米国ハワイ州ソフトボールリーグの
最優秀選手、打点王、本塁打王、ベスト9選出
1989年 4月 早稲田大学ソフトボール部監督就任
1992年 4月 早稲田大学ソフトボール部総監督就任
2005年 ワールドシリーズ世界一達成
2006年 女子部日本一達成

"For the students who will accomplish with faithfulness"



10月10日(土)に、都城総合文化ホールにおいて、創立50周年式典が開催されました。昭和40年に「霧島東高等学校」として創立以来「都城女子高等学校」「都城東高等学校」と変遷を重ね、地域や卒業生の皆様のご支援の元、半世紀という歴史の節目を迎えました。「誠実をもって進んで実践する人」を校訓として商業科、家政科から始まった歴史は、自動車工業科、食物科(現在の調理科)、建築科、普通科と、実業系の高校として現在までに1万人を超える卒業生が世界各地、様々な業種で活躍しています。



文部科学省 吉田 博之 様



宮崎県知事 河野 俊嗣 様



都城市長 池田 宜永 様

現在、「全人教育」を柱として礼節道徳や、より高い専門技術、グローバル化を中心とした教育方針を実践しております。近年では、トヨタ自動車本社や帝国ホテルなど有名企業への内定や、有名大学進学などの実績を重ねており、元フランス三ツ星レストランの料理長である上原雄三シェフからの調理実習授業など、一流からの指導によって本物の人材を育てる取組みも行っております。



三股町長 木佐貫 辰生 様

部活動では、高校総体全国3位のソフトボール部や、ソフトテニス部のインターハイ出場など文武両道を兼ね備えた学校として日々の研鑽に励んでいます。最近では、早稲田大学ソフトボール部総監督としてワールドシリーズを制覇した吉村正先生や、元キューバナショナルバレーチームの選手であるマウリセ・トラルバ氏を採用するなど、オリンピック出場選手の育成などを視野に入れた次世代の人材を育てる環境の構築を行っております。



生徒代表 大島 舞美さん(妻ヶ丘中)

また、グローバル化の進む社会に合わせ、日本国内だけでなく、フィリピンやアメリカ、ハンガリーと言った各国の高校・大学と連携を取りながら、コミュニケーションツールとして英語を使い、世界の何処でも活躍できる人材の育成をコンセプトに次の50年に向けた取り組みに邁進して参ります。

“For the students who will accomplish with faithfulness”

創立50周年記念講演



法相宗大本山 薬師寺の執事である大谷徹英先生を招いて記念講演が行われました。「面白く生きよう」をテーマに、「面倒を面白く」「命を運ぶと書いて運命、運転手は自分です」冗談を交えながら語る姿に、生徒達も夢中になっていました。



50周年を迎えて



理事長
しみず ゆたか
清水 豊

ここに創立50周年を、皆様とともに迎えることができましたことは、誠に喜びにたえません。歴代の理事長をはじめ、役員、職員、PTA等、関係者の御努力、御貢献に対し、心から敬意を表する次第であります。本校は、昭和40年4月、学校法人美雄学園霧島東高等学校として現在地に開校後、数々の歴史の変遷を重ね、現在の豊栄学園都城東高等学校に至っております。その間、1万人を超える卒業生がこの学園を巣立ち、社会のあらゆる分野にて現在活躍しております。私は、この50周年を期して、世界の繁栄に貢献できる生徒諸君の育成に全精力を注ぐことを宣言します。



校長
なかしま しゅうぞう
中島 修三

学校法人豊栄学園は、今年、創立50周年を迎えることができました。素晴らしい先輩方の残した足跡をたどりつつ生徒諸君は日々努力、精進しているところです。人材(生徒)育成するためにも地域、保護者の皆様のご支援をお願い申し上げます。「誠実をもって進んで実践する人」が本校の校訓であり、生徒、職員全員で元気よく唱和することで一日が始まります。永年唱えられているこの言葉の重みは、社会で活躍されている1万人を超える先輩諸氏の多くが実感されていることと思います。今後ともご支援賜りますようお願いいたします。

S 40 ・ 4	S 43 ・ 4	S 43 ・ 8	S 43 ・ 9	S 44 ・ 9	S 45 ・ 2	S 45 ・ 4	S 46 ・ 1	S 47 ・ 3	S 47 ・ 10	S 50 ・ 4	S 62 ・ 6	H 7 ・ 10	H 9 ・ 10	H 17 ・ 4	H 17 ・ 10	H 19 ・ 8	H 21 ・ 4	H 24 ・ 9	H 25 ・ 1	H 26 ・ 4	H 26 ・ 5	H 26 ・ 7	H 26 ・ 11	H 27 ・ 10	
宮崎県北諸郡三股町樺山 1996番地に、学校法人 美雄学園霧島東高等学校と して設立、認可	初代市間美雄理事長就任 都城女子高等学校と校名を 変更	学校法人玉城学園都城東高 等学校と校名を変更	第2代立山重寿理事長就任 校旗制定	第3代野崎 輯理事長就任 校歌制定	青少年赤十字（JRC） 全校生徒加盟校となる	食物科認可 食物科を調理科へ科名変更	運輸省指定1種自動車整備 士養成施設となる	普通科設置 第4代曾木重忠理事長就任 創立30周年記念式典	第5代船木 哲理事長就任 商業科を総合ビジネス科へ 科名変更	創立40周年記念式典 建築科廃止	船木 哲学園長・ 第6代柿木衛護理事長 自動車専攻科認可設置	第7代大橋 毅理事長就任 第8代清水 豊理事長就任 ブライアン・ウィー副理事 長就任	第8代清水 豊理事長就任 ブライアン・ウィー副理事 長就任	第8代清水 豊理事長就任 ブライアン・ウィー副理事 長就任	第8代清水 豊理事長就任 ブライアン・ウィー副理事 長就任	第8代清水 豊理事長就任 ブライアン・ウィー副理事 長就任	第8代清水 豊理事長就任 ブライアン・ウィー副理事 長就任	第8代清水 豊理事長就任 ブライアン・ウィー副理事 長就任	第8代清水 豊理事長就任 ブライアン・ウィー副理事 長就任	第8代清水 豊理事長就任 ブライアン・ウィー副理事 長就任	第8代清水 豊理事長就任 ブライアン・ウィー副理事 長就任	第8代清水 豊理事長就任 ブライアン・ウィー副理事 長就任	第8代清水 豊理事長就任 ブライアン・ウィー副理事 長就任	第8代清水 豊理事長就任 ブライアン・ウィー副理事 長就任	第8代清水 豊理事長就任 ブライアン・ウィー副理事 長就任

“For the students who will accomplish with faithfulness”